

DESY で短期滞在を終えて

物理学専攻 博士課程 2年 文堤會

私は ALPS 短期海外派遣の制度を利用して、2013 年 10 月 5 日から 20 日の約二週間にかけて、ドイツのハンブルクにある DESY を訪問した。DESY のゲストハウスに留まりながら、内部研究施設の CFEL の CMI グループを訪問し、計算用のサンプルプログラムを学んだ。分子のシュタルクエネルギーシフトを計算するための CMI-stark という最近発表された計算物理学の論文に記載されたソフトを自分のパソコンにインストールし、その使い方を教えてもらった。また、CMI-stark とは別に、私の計画している計算について話し、アドバイスを頂くことが出来た。CMI グループの研究内容は私の現在配属した研究室のテーマに似ていて、最近の研究について話について詳しく討論することが出来た。

グループメンバは皆が活発にコミュニケーションする雰囲気、個別の部屋はガラスで出来上がったルームになっていてとても開放感を出していた。また、国籍の多様性は勿論で、朝から夜までバリバリ研究に没頭している学生や研究員もいれば、余裕を持って生活リズムを調整する人もいるなど、様々なスタイルの人が伴に研究をしていた。日本以外の海外の研究施設の訪問は始めてであったため、とても良い経験になった。良い機会を下さった ALPS の関係者の方々と、CMI グループの方々に深く感謝している。



訪問した研究施設 (CFEL at DESY)